

警部補実務・倫理専科にて講演
～セーフコミュニティ取り組みや経験から伝えたいこと等～

平成 30 年 11 月 21 日(水)長野県警察学校にて、警部補実務・倫理専科にて講演を実施しました。これは私が長野県警察の心の伝承官であることから伝承教育の一環として実施したもので、警察官の社会常識の涵養と高い倫理観の醸成を目的として、県下から集まった 31 名の警部補に話をさせていただきました。私自身も気持ちを新たにさせられた次第です。

1 日時

平成 30 年 11 月 21 日(水)午前 10 時 30 分から 11 時 50 分

2 場所

長野県警察学校

3 講演者

日本セーフコミュニティ推進協議会上席アドバイザー

箕輪町セーフコミュニティ推進協議会アドバイザー

向山 静雄

4 講演対象者

警察本部、各警察署に勤務する警部補 31 名

5 主な講演内容

本年 8 月、巡査部長に対して同様の話をさせてもらっていますが、今回は警部補を対象としたものです。

現職中の仕事仲間が何人かいたことから懐かしさも加わり、後輩にひとつでも参考になることを伝承したいとの思いで話をさせてもらいました。

○箕輪町のセーフコミュニティ取り組み

- ・警察本部の紹介で、安全安心なまちづくりであるセーフコミュニティの取り組みが始まり、昨年、国際認証を再取得しました。

- ・車社会と情報化社会の進展で、地域連帯意識が低下し、犯罪抑止機能も低下しています。

このような時こそ、住民の手による安全安心な活動が求められています。

○仕事上の経験から

地下鉄サリン事件、北朝鮮工作船事件、北京オリンピック聖火リレー警備等から、情報共有、危機管理の要諦

○後輩へ

生きがい、趣味、経済感覚等

今から退職後も見据えた日々の生活を

